

◆教員養成の目標及び計画

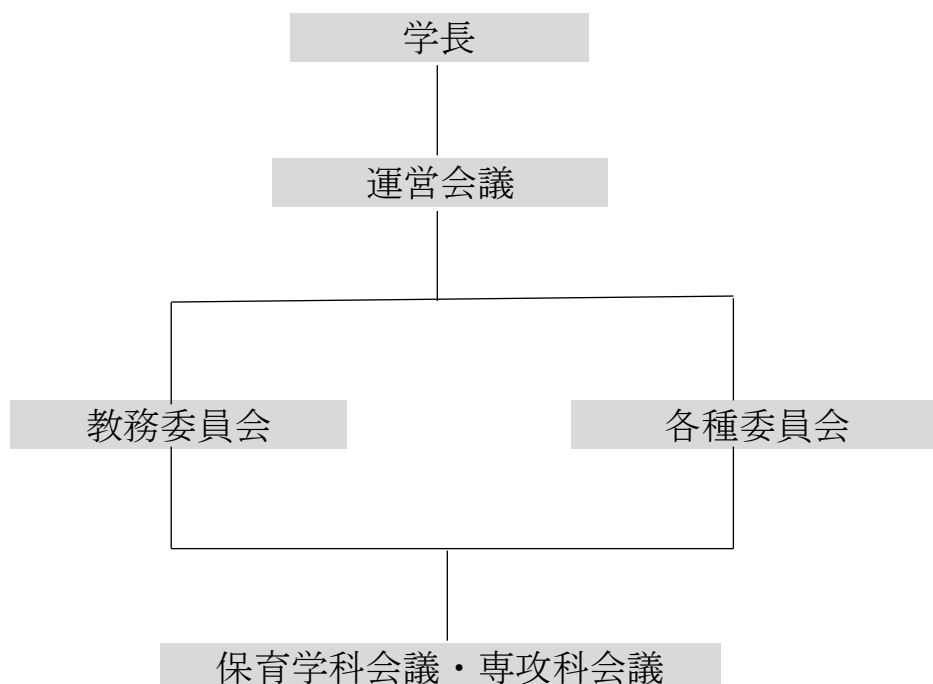
保育学科保育専攻および専攻科保育専攻の教員養成の目的は、大学の建学の精神に基づき、幼児教育に関する専門的な知識及び技能とともに、総合的な教育実践力を身につけた保育者を育成することであり、具体的には、以下のような保育者の養成を目指している。

1. 幼児教育に関する専門的な理論及び知識、技術、方法を身につけた保育者
2. 豊かな感性や創造性を養い、子どもの心を理解し、共感する力や、それを表現する力を身につけた保育者
3. 保育者としての社会的使命感を持って、積極的、主体的に子どもにかかわることが出来る教育実践力を身につけた保育者
4. 日々の教育課題の解決に意欲的に取り組み、保育者としての保育力を高めるために、日々研鑽を怠らない保育者
5. コミュニケーション能力を有し、幼児の保育に携わると共に、保護者や地域との連携ができる保育者

【本学で取得できる免許状】

保育学科保育専攻 幼稚園教諭二種免許状
専攻科保育専攻 幼稚園教諭一種免許状

◆教員の養成に係る組織および教員の数



教科に関する科目	20名
教職に関する科目	24名

◆各教員が有する学位及び業績並びに各教員が担当する授業科目

平成 29 年度

職位	教員氏名	学位	研究分野	授業科目名	教職・教科に関する科目
教授	安部恵美子	修士 (文学)	教育学 高等教育論 保育学	保育者論 保育職特論 保育原理特論	教職 教職 教職
教授	川原ゆかり	学士 (教育学)	児童福祉 心理臨床	保育者論 保育原理 保育実践演習(教職実践演習) (幼稚園) 発達障害各論 保育児童(子育て)相談	教職 教職 教職 教職 教職
教授	陣内 敦	修士 (芸術学)	造形教育 芸術学	子どもと造形 a 子どもと造形 b 保育内容演習 I (表現造形活動) 保育実践演習(教職実践演習) (幼稚園)	教科 教科 教職 教職
教授	中尾健一郎	修士 (体育学)	体育学 体育・スポーツ経営学	子どもと運動 保育内容演習 I (健康) 保育実践演習(教職実践演習) (幼稚園)	教科 教職 教職
教授	花城 暢一	修士 (社会福祉学)	地域福祉	子どもと暮らし 保育実践演習(教職実践演習) (幼稚園)	教科 教職
准教授	戸田恵理子	修士 (教育学)	保育教材研究	総合保育技術 I、II 保育内容演習 II (保育教材研究 a) 保育内容演習 II (保育教材研究 b) 総合保育技術 a2、b2、c2 教育実習 実習指導(保育実習指導 I・教育実習指導) 保育実践演習(教職実践演習) (幼稚園)	教職 教職 教職 教職 教職 教職 教職
准教授	友廣 憲子	芸術学士	音楽教育	子どもと音楽 I a (ピアノ・楽典) 子どもと音楽 I b (ピアノ・楽典) 子どもと音楽 III a (ピアノ・楽典) 子どもと音楽 III b (ピアノ・楽典) 保育内容演習 I (表現音楽活動) 総合保育技術 I、II 保育実践演習(教職実践演習) (幼稚園)	教科 教科 教科 教科 教職 教職 教職
准教授	吉田美恵子	准学士	保育幼児教育	カリキュラム論 保育内容総論 教育実習 実習指導(保育実習指導 I・教育実習指導) 保育実践演習(教職実践演習) (幼稚園)	教職 教職 教職 教職 教職
講師	澤田須賀子	学士 (教育学)	保育幼児教育	総合保育技術 I、II 保育内容演習 II (保育教材研究 a) 総合保育技術 a2、b2、c2 教育実習 実習指導(保育実習指導 I・教育実習指導) 保育実践演習(教職実践演習) (幼稚園)	教職 教職 教職 教職 教職 教職

職位	教員氏名	学位	研究分野	授業科目名	教職・教科に関する科目
講師	座間味愛理	修士 (臨床心理)	臨床心理学 発達心理学 障害児保育教育	保育の心理学Ⅰ 保育の心理学Ⅱ 臨床心理学 保育相談 保育実践演習(教職実践演習) (幼稚園) 臨床心理学特論	教職 教職 教職 教職 教職
講師	小浦 康平	修士 (工学)	I T教育	保育実践演習(教職実践演習) (幼稚園)	教職
講師	藤野 正和	修士 (文学)	臨床心理 特別支援教育	子どもと暮らし 障がい児保育 保育内容演習Ⅰ(人間関係) 保育実践演習(教職実践演習) (幼稚園)	教科 教職 教職 教職
講師	若杉 千春	修士	音楽療法	子どもと音楽Ⅰa(ピアノ・楽典) 子どもと音楽Ⅰb(ピアノ・楽典) 子どもと音楽Ⅲa(ピアノ・楽典) 子どもと音楽Ⅲb(ピアノ・楽典) 保育内容演習Ⅰ(表現音楽活動) 総合保育技術Ⅰ、Ⅱ 保育実践演習(教職実践演習) (幼稚園)	教科 教科 教科 教科 教職 教職 教職
助教	樋渡 由紀	修士	臨床心理	保育の心理学Ⅰ 保育の心理学Ⅱ 臨床心理学 保育相談 保育実践演習(教職実践演習) (幼稚園)	教職 教職 教職 教職 教職

◆教員の養成に係る授業科目、授業科目ごとの授業の方法及び内容並びに年間の授業計画(保育学科保育専攻)

【教科に関する科目】

免許法施行規則に定める 科目区分	授業科目	単位数		学年	開講期
		必修	選択		
国語	子どもと言語		1	1	前期
音楽	子どもと音楽Ⅰa(ピアノ・楽典)		1	1	前期
	子どもと音楽Ⅰb(ピアノ・楽典)		1	1	後期
	子どもと音楽Ⅱ(歌唱)		1	1	後期
	子どもと音楽Ⅲa(ピアノ・楽典)		1	2	前期
	子どもと音楽Ⅲb(ピアノ・楽典)		1	2	後期
図画工作	子どもと造形a		1	1	前期
	子どもと造形b		1	1	後期
体育	子どものリズム		1	2	前期
	子どもと運動		1	1	後期
これら科目に含まれる内容を 合わせた内容に係る科目	子どもと暮らし		1	1	前期
●単位数		・教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)		4単位	
		・教員の免許状取得のための選択科目		7単位	

【教職に関する科目】

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目	単位数		学年	開講期	履修方法
		必修	選択			
教職の意義等に関する科目	保育者論	2		2	前・後期	6単位以上 選択必修
教育の基礎理論に関する科目	教育原理	2		2	前期	
	保育原理	2		1	前期	
	障がい児保育	2		2	後期	
	保育の心理学Ⅱ	1		2	後期	
教育課程及び指導法に関する科目	学級経営論	2		2	前期	
	カリキュラム論	2		1	後期	
	保育内容総論	2		1	前期	
	保育内容演習Ⅰ（健康）		1	1	前期	
	保育内容演習Ⅰ（表現音楽活動）		1	2	後期	
	保育内容演習Ⅰ（表現造形活動）		1	2	前期	
	保育内容演習Ⅰ（人間関係）		1	2	後期	
	保育内容演習Ⅰ（環境）		1	2	前期	
	保育内容演習Ⅰ（言葉）		1	1	後期	
	総合保育技術Ⅰ		1	1	前期	
	総合保育技術Ⅱ		1	1	後期	
	総合保育技術Ⅲa		1	2	前期	
	総合保育技術Ⅲb		1	2	前期	
	総合保育技術Ⅲc		1	2	前期	
	総合保育技術Ⅳa		1	2	後期	
	総合保育技術Ⅳb		1	2	後期	
	総合保育技術Ⅳc		1	2	後期	
保育内容演習Ⅱ（保育教材研究a）		1	1	後期		
保育内容演習Ⅱ（保育教材研究b）		1	2	前期		
教育方法論		2		2	後期	
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	保育の心理学Ⅰ	2		1	後期	
	臨床心理学		2	2	前期	
教育実習	保育相談	2		2	前期	
	教育実習	4		2	前期	
教育実践演習	実習指導（保育実習指導Ⅰ・教育実習指導）	2		1・2	後・前期	
	保育実践演習（教職実践演習）（幼稚園）	2		2	後期	
●単位数 ・教員の免許状取得のための必修科目 （選択必修科目の単位数を含む）					29単位	
・教員の免許状取得のための選択科目					18単位	

【教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目】

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目	単位数		学年	開講期
		必修	選択		
日本国憲法	日本国憲法	2		1	前期
体育	スポーツ科学	1		2	前期
	スポーツ実習	1		2	後期
外国語コミュニケーション	英語Ⅰ	2		1	前期
	国際コミュニケーション演習Ⅰ		1	2	前期
	国際コミュニケーション演習Ⅱ		1	2	後期
情報機器の操作	コンピュータ演習	2		1	前期
・教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目 （選択必修科目の単位数を含む）					10単位

◆教員の養成に係る授業科目、授業科目ごとの授業の方法及び内容並びに年間の授業計画（専攻科保育専攻）

【教科に関する科目】

免許法施行規則に定める 科目区分	授業科目	単位数		学年	開講期
		必修	選択		
国語	幼児国語		2	1	前期
算数	幼児算数		2	2	後期
生活	幼児生活		2	1	後期
音楽	音楽研究Ⅰ	1		1	前期
	音楽研究Ⅱ		1	1	後期
図画工作	図画工作研究Ⅰ	1		1	前期
	図画工作研究Ⅱ		1	1	前期
体育	体育研究Ⅰ	1		2	前期
	体育研究Ⅱ		1	2	後期
●単位数				3単位	
・教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)					
・教員の免許状取得のための選択科目				9単位	

【教職に関する科目】

免許法施行規則に定める 科目区分	授業科目	単位数		学年	開講期	履修方法
		必修	選択			
教職の意義等に関する科目	保育職特論	2		2	後期	
教育の基礎理論に関する科目	保育原理特論	2		1	前期	
	発達障害各論		2	2	後期	
	心身の発達と学習課程	2		1	後期	
教育課程及び指導法に関する 科目	保育経営論	2		1	後期	
	カリキュラム特論		2	2	前期	
	保育内容（表現音楽）研究Ⅰ	2		2	前期	
	保育内容（表現音楽）研究Ⅱ		2	2	後期	
	保育内容（表現造形）研究Ⅰ	2		2	後期	
	保育内容（表現造形）研究Ⅱ		2	2	後期	
	保育内容（人間関係）研究	2		1	後期	
生徒指導、教育相談及び進路 指導等に関する科目	臨床心理学特論		2	1	後期	
	保育児童（子育て）相談	2		2	前期	
教育実習						
教育実践演習						
●単位数				16単位		
・教員の免許状取得のための必修科目 (選択必修科目の単位数を含む)						
・教員の免許状取得のための選択科目				14単位		

◆卒業生・修了者の教員免許状の取得状況

	幼稚園教諭二種免許状	幼稚園教諭一種免許状
平成25年度	97	4
平成26年度	98	3
平成27年度	102	4
平成28年度	102	3
平成29年度	98	6

◆卒業生・修了者の就職状況

職種	幼稚園 (私)	幼稚園 (公)	認定子ども園 (私)	認定子ども園 (公)	合計 (就職)
平成25年度	5	0	12	0	17
平成26年度	10	0	17	0	27
平成27年度	8	1	19	0	27
平成28年度	6	1	26	0	33
平成29年度	16	0	22	0	38

◆教員の養成に係る教育の質の向上に係る取り組み

教員養成に係る教育の質の向上に係る取り組みに関して、保育学科では、学術の専門の講師陣に加え、現場の知識・技術に精通している現場経験者を講師陣に揃えて、実習指導をはじめ、就職現場でも対応できる実践力を培う講義を行っている。また、定められた学外実習の前に、同じ学校法人が運営する認定子ども園において実習を行い、保育の実践力を身につけるため観察及び実践経験を積んでいる。

教育実習の指導においては、「実習指導(保育実習指導Ⅰ)」「教育実習」等の授業を開講し、実習指導用のテキストを作成して、年間を通しきめ細かな実習指導を行っている。

さらに、子どもの対応だけではなく、育児相談等の保護者の対応をも考慮した講師及び講義を揃えている。

学生による授業アンケートを実施し、教員表彰制度を立ち上げ、授業アンケート等で高い評価を得た教員を表彰している。また、教員は相互に授業を参観し、提出された授業参観報告書を下に、反省及び今後の課題等を記した報告書を提出して、教育の質の向上に努めている。さらに、内外の講師を招き、授業及び教育の質の向上のための講演会・研修会を開催している。